

報道発表資料  
平成17年3月28日  
国土交通省河川局  
気象庁  
海上保安庁

## 潮位データの共有化について

昨年、岡山や高松などで発生した高潮災害に関連し、各方面から関係機関の持つ潮位データについて共有化を進め、共通の様式で表示・提供する措置が求められたところです。(注)

これを受け、本28日より防災情報提供センターから、気象庁と海上保安庁の潮位データにつき、統一した表示による提供を開始します。

今後、さらに関係機関とデータの共有化を進め、統一した表示によって提供する地点数を増やすとともに、わかりやすい情報提供に努めてまいります。

ホームページ

(防災情報提供センター)

[http://www.bosaijoho.go.jp/choui\\_map.html](http://www.bosaijoho.go.jp/choui_map.html)

注：平成16年12月10日にまとめられた「豪雨災害等緊急アクションプラン」の中で、潮位データについて「平成17年度以降5年間で、瀬戸内海、東京湾、伊勢湾、大阪湾、有明海の高潮のおそれのある主要な5地区について、各機関の潮位・波高データについてデータ形式を標準化し、共有化するシステムを整備」することとしています。

### 問い合わせ先：

国土交通省河川局海岸室

角湯 克典 TEL03-5253-8111 (内線36322)  
(直通) 03-5253-8471

気象庁気候・海洋気象部海務課

斎藤 三行 TEL03-3212-8341 (内線5104)

海上保安庁海洋情報部技術・国際課

楠 勝浩 TEL 03-3541-3813 (直通)

防災情報提供センター(運営：気象庁)

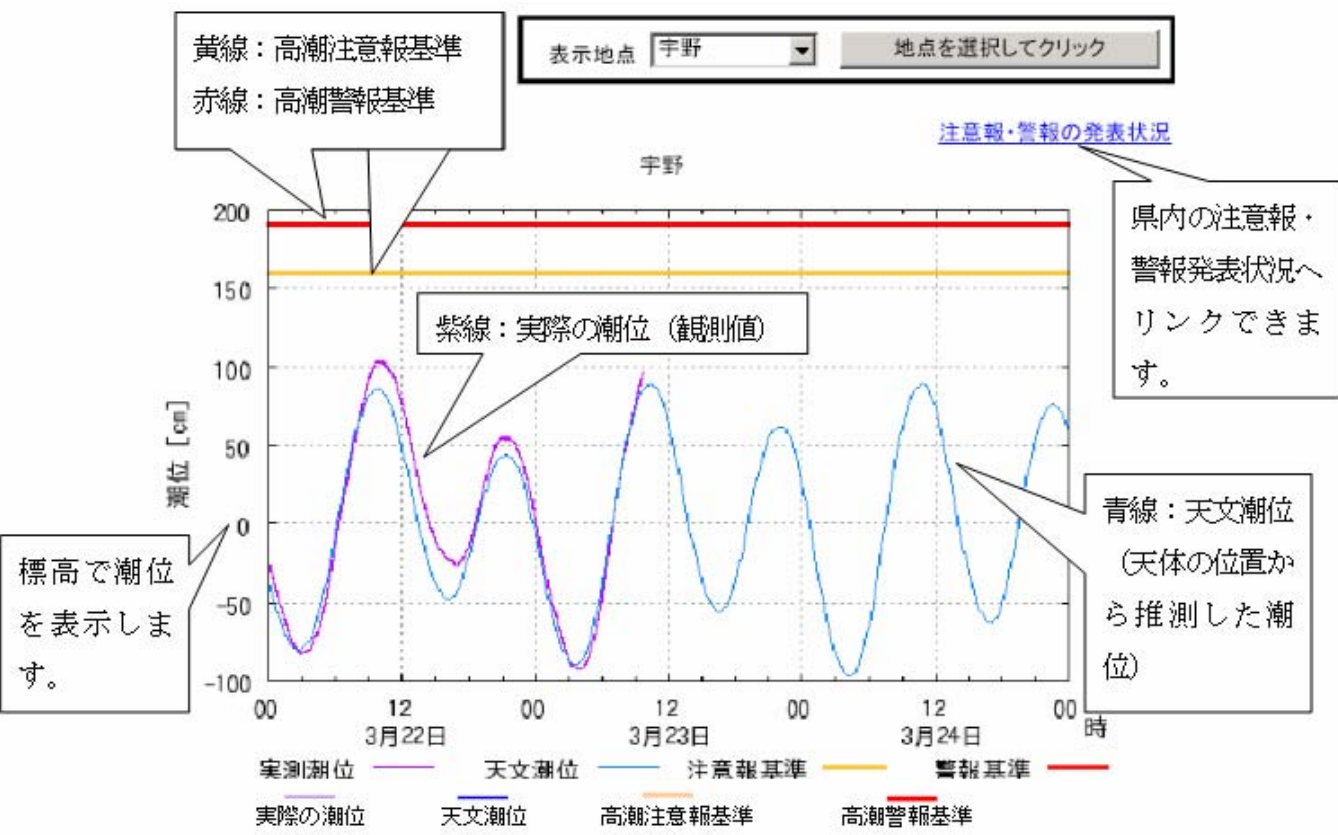
橋田 俊彦 TEL03-3212-8341 (内線4232)



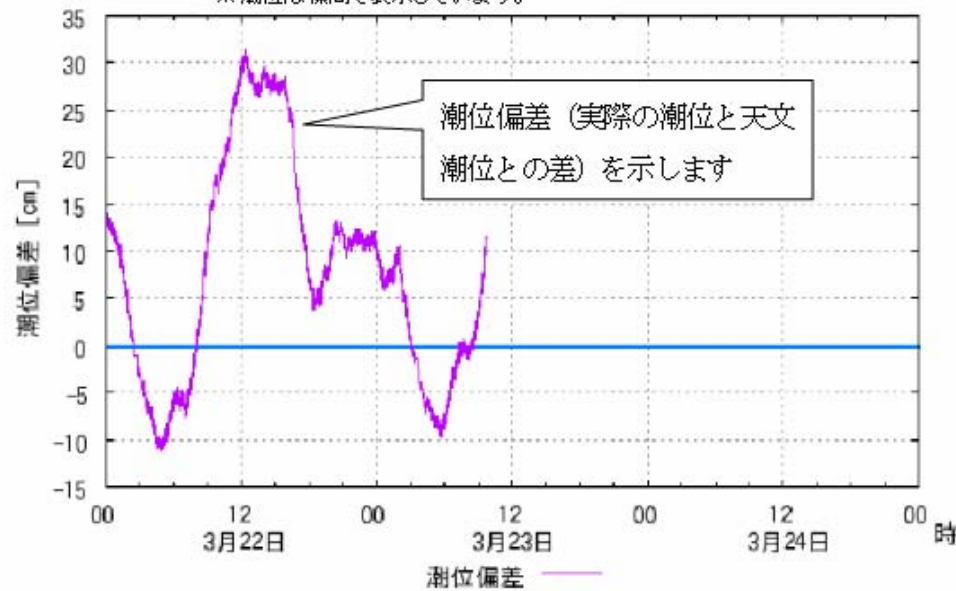
図1 潮位データ提供地点一覧（防災情報提供センターホームページ）  
（観測所をクリックすると潮位データが表示されます）

図2 潮位データ表示の例 (岡山県・宇野)

宇野[気象庁]の潮位の実況(3月22日~3月24日)



※ 潮位は標高で表示しています。



潮位偏差(実際の潮位と天文潮位との差)